

第2回

社長と話す継 MAS 塾

平成30年4月9日（月）於：TKC近畿京滋会研修センター

受講者数
41名



第1部 ローカルベンチマーク

大変良い40% 良い55% 普通5% 良くない0%



第2部 早期経営改善計画策定支援

大変良い43% 良い46% 普通11% 良くない0%



司会
角谷システム委員長



第1部 講師
粟津英昭 先生
(中小企業支援副委員長)



第2部 講師
今井俊哉 氏
(システム専任講師)



講義風景



発表者 D班
三品健介 氏(税)アチーブメント



発表者 F班
上西真由美 氏 角谷会計事務所

タイムテーブル

14:00~14:05	オープニング
14:05~15:00	「ローカルベンチマークについて」 TKC近畿京滋会 中小企業支援委員会 副委員長 粟津 英昭 先生
15:10~16:20	早期経営改善計画策定支援 「実践事例」 「継続MASを使って申請～計画策定までの流れ」 システム専任講師 今井 俊哉 氏
16:20~16:50	グループディスカッション
16:50~17:00	質疑応答・クロージング

研修内容

1 【ローカルベンチマーク】

非財務ヒアリングシート

- 業務フローについては実施内容と差別化のポイントを把握し、商流は取引先と取引理由を整理し、どのような流れで顧客提供価値が生み出されているかを把握します。
- 4つの視点に基づく非財務情報について具体的に記載し、総括として、現状認識と将来目標を明らかにし、課題と対応策を明らかにします。

・・・ローカルベンチマーク「参考ツール」マニュアルより抜粋

2 【早期経営改善計画策定支援】

実践事例・・・

所長の方針／対象とする関与先の優先順位／1件目の関与先の選定方法／関与先経営者の説得／金融機関の反応・対応／経営改善支援センターの反応・対応／企業の具体的な「経営課題」／計画提出時の反応など

この研修を受講し、今後活かしたいこと、取り組みたいこと

- ・とりあえず1件やってみようと思います。
- ・ロカベン非財務情報の部分をきっちり記入して価値あるものにしたい。
- ・早期に対する苦手意識(利用申請など)をなくして、積極的に推進したい。継MASをもっと使いこなしたい。